

◎研修テーマ

「絵本の読み聞かせについて～Story timeの扱い方について～」

田中 淳也・尾崎 久美

～「読むこと」の活動例～

- 身の回りの英語の文字を探す活動
- 英語の文字に対する認識を高める活動
- 絵本の読み聞かせ
- 言葉の仲間集め

3年：Let's Try①Unit9 「Who are you?」  
 4年：Let's Try②Unit9 「This is my day?」  
 5, 6年：各単元末「Story time」  
 ＊各学年の単元に絵本の読み聞かせの活動がある。

～絵本の活用について～

◆絵本の効果

- 「英語を聞いて意味が分かる」体験ができる→指導者の英語&絵の助け
- まとまりのある英語をインプットできる
- 同じ表現が繰り返し出てくる→自然に語彙や表現を身に付けやすい

～読み聞かせの留意点～

- 子供にわかるような手立て

手立て①:

事前にキーワードとなる単語を教える

曜日を教える



手立て②:

ジェスチャー

うねうね



手立て③:

別の言葉で言い換える  
(難しい単語は日本語に言い換える)

Cocoon: さなぎ



手立て④:

全部読まない

Moon. This is an egg.



In the light of the moon a little egg lay on a leaf.

- 児童を絵本の世界に引き込む工夫

工夫①:

質問する  
Ex.) What's this?

What's this?



On Wednesday he ate through three plums, BUT HE WAS STILL FUCKING HUNGRY.

工夫②:

つぶやきや繰り返しを引き出す  
→子供に後に続いて言わせる。

But he was still hungry.

工夫③:

絵本の内容に基づくクイズを出す。

How many foods did he eat?

